

各 位

主催 社団法人 日本生体医工学会
財団法人 医療機器センター

平成 22 年度 医療機器安全基礎講習会

◆◆第 32 回 ME 技術講習会◆◆

開催主旨

日本生体医工学会は、昭和 53 年より「ME 技術講習会」を開催し、平成 8 年の第 18 回より『安全』をキーワードに「医療現場における医療従事者の ME 機器教育」をモットーとして開催してまいりました。

さらに平成 14 年の第 24 回からは、看護師・業務経験の少ない臨床工学技士の方々・医療機器関係企業の方方を主な受講対象者として、「医療機器安全使用のための卒後教育」を目的に実施してまいりました。

医療従事者・医療機器関係企業の方々は、多種多様な医療機器に囲まれながら多忙な業務をこなしている一方、医療機器の基礎（電気・医療ガス）や安全対策に関する体系的な卒前・卒後教育を受けている方が少ないのが現状だと思います。

本講習会は、“医療機器を安全に使用するための基礎知識、トラブルと対策、日常点検を学び、知識を深めると共に、受講者の方が医療現場での教育・啓蒙活動を通じて医療機器の安全管理技術を向上させ患者安全に貢献すること”を目的に以下に掲げるプログラムで開催いたします。

平成 19 年 4 月に施行された『改正医療法』では「病院の管理者は医療の安全を確保するための措置を講じなければならない」とされ、『医療法施行規則』で「医療機器の安全使用のための責任者の配置」と「医療機器の安全使用のための研修の実施」が定められました。

また、平成 19 年 3 月 30 日に出された医政局指導課長・研究開発振興課長通知では、「研修の実施形態は当該病院等以外の場所での研修の受講も研修に含まれる」とされており。

本講習会は上記の研修に該当するものであります。本講習会で日々進歩する技術革新に対応した知識を取り入れ、臨床現場で実践していくことにより、医療機器の誤操作によるヒヤリハット体験や医療事故を未然に防ぐため、看護師・臨床工学技士・臨床検査技師・放射線技師・医療機器関係企業の方の積極的なご参加をお待ちしております。また、臨床工学技士養成校等の学生の方々にとっても医療機器の基礎と実際について学ぶ良いチャンスですので、是非ご参加下さい。

なお、受講者には“医療機器安全使用のための研修”を受講した旨を記載した「修了証書」を授与します。

【協賛】

日本医師会、日本病院会、全日本病院協会、日本看護協会、日本手術医学会、日本救急医学会、日本超音波医学会、日本麻酔科学会、日本集中治療医学会、日本医療機器学会、日本医療機器工業会、日本臨床検査医学会、日本臨床衛生検査技師会、日本臨床工学技士会、日本サーモロジー学会、電子情報技術産業協会、医療情報システム開発センター、日本医療福祉設備協会、日本人間工学会、日本産業衛生学会、電子情報通信学会、日本医工学治療学会、日本臨床モニター学会、ライフサポート学会、日本高気圧環境・潜水医学会、日本画像医療システム工業会、電気学会、日本レーザー医学会、日本医療機能評価機構、日本医療機器産業連合会、日本放射線技師会（順不同）

開催日程・会場・定員等

開催地	名古屋	大阪	福岡	仙台	東京	札幌
日程	6月12日(土)	6月13日(日)	7月4日(日)	7月4日(日)	7月10日(土)	7月11日(日)
会場	名城大学 天白キャンパス	大阪国際会議場	九州大学医学部 百年講堂	東京リリオホール宮城 (宮城県民会館)	大田区産業プラザ PIO	札幌医療科学 専門学校 大講堂
	名古屋市天白区 塩釜口1-501	大阪市北区 中之島5-3-51	福岡市東区 馬出3-1-1	仙台市青葉区 国分町3-3-7	東京都大田区 南蒲田1-20-20	札幌市中央区 南4条西11丁目1290-2
定員	200名	250名	200名	200名	300名	200名
申込締切日	5月28日(金)	5月28日(金)	6月18日(金)	6月18日(金)	6月25日(金)	6月25日(金)
*各会場共先着順に受付をし、定員に達した場合は、締切日以前でも申込み受付を終了いたしますので予めご承知おきください。 締切日近くに郵送で申し込みをする方は、あらかじめ電話で空き状況を確認の上申し込んでください。						

講習会プログラム

開催地	名古屋	大阪	福岡	仙台	東京	札幌
日程	6月12日(土)	6月13日(日)	7月4日(日)	7月4日(日)	7月10日(土)	7月11日(日)
会場	名城大学 天白キャンパス	大阪国際会議場	九州大学医学部 百年講堂	東京エコパル宮城 (宮城県民会館)	大田区産業プラザ PIO	札幌医療科学 専門学校 大講堂
9:00~9:25 (25)	受付(資料配付)					
9:25~9:30 (5)	オリエンテーション					
9:30~10:20 (50)	講義内容 ①	安全の基礎とトラブル事例 1 =電気編= 医療機器を安全に扱うための電気の基礎知識				
	講師	酒井 順哉 名城大学大学院 都市情報学研究所 保健医療情報学	萱島 道徳 奈良県立医科大学 附属病院 病院管理課	中嶋 辰徳 大分大学医学部 附属病院 ME機器センター	田中 秀明 日本光電工業(株) 総務人事部 研修センター	鈴木 廣美 順天堂大学医学部 附属順天堂医院
10:20~10:30 (10)	休憩					
10:30~11:20 (50)	講義内容 ②	安全の基礎とトラブル事例 2 =医療ガス編= 医療機器を安全に扱うための医療ガスの基礎知識				
	講師	江場 大二 (株)エバ	福井 昭二 大阪医専 教務部	右田 平八 大分中村病院 臨床工学部	廣瀬 稔 北里大学 医療衛生学部	廣瀬 稔 北里大学 医療衛生学部
11:20~11:30 (10)	休憩					
11:30~12:40 (70)	講義内容 ③	人工呼吸器・モニタのトラブル事例と対策				
	講師	春田 良雄 公立陶生病院 臨床工学部	丸林 美起 コプティエンジャパン(株) レスピラトリー事業部 クリニカルサポート事業部 マーケティング部	岩下 邦夫 九州大学病院 救命救急センター	滝口 尚子 独立行政法人 国立病院機構 西多賀病院	井上 博満 日産厚生会玉川病院 臨床工学科
12:40~13:30 (50)	昼休憩					
13:30~14:10 (40)	講義内容 ④	循環器モニタ(血圧・心電など)のトラブル事例と対策				
	講師	林 裕樹 名古屋大学 医学部附属病院 医療技術部 臨床工学部	山本 一郎 大阪府立中河内 救命救急センター ME室	真茅 孝志 久留米大学病院 臨床検査部	野沢 義則 八戸市立市民病院 臨床工学科	白井 康之 虎の門病院 臨床工学部
14:10~14:20 (10)	休憩					
14:20~15:10 (50)	講義内容 ⑤	輸液ポンプのトラブル事例と対策				
	講師	開 正宏 名古屋第一赤十字病院 医療技術部 臨床工学技術課	戸澤 匡広 テルモ(株) MEセンター アフターセールスサービスG	猿渡 倫治 社会保険久留米第一病院 臨床工学部	松田 恵介 独立行政法人 国立病院機構 仙台医療センター	加納 隆 埼玉医科大学 保健医療学部
15:10~15:20 (10)	休憩					
15:20~16:00 (40)	講義内容 ⑥	医療機器安全管理の実際(医療機器安全管理責任者の説明含む)				
	講師	山田 悌士 名古屋第二赤十字病院 医療技術部 第二臨床工学課	村中 秀樹 生長会 ペルランド総合病院 診療技術部 臨床工学室	井福 武志 聖マリア病院 臨床工学室	高倉 照彦 亀田総合病院 ME室	高倉 照彦 亀田総合病院 ME室
16:00~16:10 (10)	《修了証授与等》					

申込要領：受講申込みから講習会までのスケジュール

インターネットで申込みをする方法”と“郵送による申込み方法”の2通りがあります。

注：（財）医療機器センターのホームページ（<http://www.jaame.or.jp>）「医療機器安全基礎講習会（第32回ME技術講習会）」のご案内には、インターネット上での受講申込みフォームのほか、プリントアウトして使用出来るPDF形式の受講申込書（A4縦）を掲載しています。

【インターネットで申込みをする方法】	【郵送による申込み方法】
<p>① 当センターホームページ（http://www.jaame.or.jp）の「医療機器安全基礎講習会（第32回ME技術講習会）」のご案内を開いてください。</p> <p>② 「受講の申込」に進み必要事項を入力し確認ボタンを押し、仮登録してください。</p> <p>③ 仮登録を受け付けた旨と仮登録番号をお知らせするメールが自動返信されます。</p> <p>④ 受講料を1週間以内に振り込んで下さい（通信欄に仮登録番号を記入すること）。</p> <p>⑤ 受講料の入金が確認されると、正式に受講申込みを受け付けた旨をメールでご連絡します。</p> <p>⑥ 学生の方は学生証をデジタルカメラ等で撮影し添付ファイルとして送るか、学生証のコピーをFAXしてください（講習会名と仮登録番号を必ず記入すること）。</p>	<p>*締切日近くに郵送で申込みをする方は、あらかじめ電話で空き状況を確認の上申し込んでください。</p> <p>① 受講申込書に必要事項を記入してください。</p> <p>② 受講料を振り込み、振込み控え（コピー可）を受講申込書の所定欄に貼付後、郵送でお申し込みください。</p> <p>《送付先》 〒113-0033 東京都文京区本郷3-42-6 NKDビル7F 財団法人 医療機器センター 医療事業部 TEL03-3813-8157</p>
<p>注：仮申し込みをしてから1週間以内に受講料が振り込まれない場合は無効となり、仮登録が取り消されますのでご注意ください。</p>	<p>注：受講申込書は当センターのホームページ「医療機器安全基礎講習会（第32回ME技術講習会）」のご案内から入手できます。なお、受講希望者が複数の場合は、コピーして使用してください。</p>



【受講申込締切日】

会場毎に異なるため、“開催日程・会場・定員等参照”を参照

*定員に達した場合は、締切日前でも申込み受付を終了いたしますのであらかじめご承知おき下さい。



【受講票・テキスト・会場案内図等の送付】

講習会開催日の1週間前までにお送りします。

*講習会開催の5日前になっても受講票等が届かない場合は、必ず当センターにお問い合わせ下さい。



講習会

修了証書の交付

講習会の全課程を受講した方に、講習会終了後、会場にて『修了証書』を交付します。

- ・全講習を受講しないと修了証は交付されません。
- ・講習中席を離れると欠席扱いになる場合があります。

受講料および振込先等について

【受講料】 ※受講料には消費税及びテキスト代を含みます。

一般 9,450 円

学生 7,350 円・・・学生の方は学生証の写しが必要です。

【受講料の振込先等について】

受講料は郵便局備え付けの用紙を使用するか、ATM（現金自動預払い機）から振込んでください。振込み後はATMの利用明細（コピー可）など、控えが必要となりますので紛失しないようにしてください。なお、振込手数料は受講者側の負担となります。

《受講料払込先（ゆうちょ銀行振替口座）》

口座番号 00110-6-192330

口座名称 ^{ザイ} ^{イリヨウキキセンター}（財）医療機器センター

注）他の金融機関（一部を除く）から受講料を振込む場合の口座情報は次のとおりです。

〔銀行名〕ゆうちょ銀行	〔金融機関コード〕9900
〔店番〕019	〔店名（カナ）〕〇一九店（ゼロイチキョウ店）
〔預金種目〕当座	〔口座番号〕0192330
〔カナ氏名（受取人名）〕	ザイ）イリヨウキキセンター

* お振り込みの際に会社名、病院名で手続きされる場合、または複数名分をまとめて代表者名で振り込む場合は、通信欄に必ず**受講希望者全員の氏名をご記入**ください。郵送申込みの場合は振込んだ控えを人数分コピーして各々の受講申込書に貼付してください。

* 受講キャンセルについて

受講日の10日前までに連絡があった受講キャンセルについては返金いたします。ただし、返金の際の振り込み手数料は差し引かせていただきますのであらかじめご承知おきください。

受講票の送付後は、受講料の返金はいたしませんのであらかじめご了承ください。

* 原則として領収証の発行はいたしませんのでご了承ください。

注意事項

1) 受講票および講習会テキスト等について

受講票と講習会で使用するテキストは、講習会開催日の1週間前までに、本人宛にお送りします。
会場案内図は受講票の裏面に記載してお送りします。

2) 昼食について

昼食は各自事前にご用意いただくか、会場周辺のレストラン等をご利用ください。

※過去3回の講習会は開催場所の関係上昼食付きで実施しておりましたが、今回からは昼食は付きません。

3) 個人情報の取扱いについて

当講習会にお申し込みいただいた個人情報（氏名・住所等）は、法令等により個人情報の提供を要求された場合を除き、当講習会に関係する業務の範囲内に限定して利用させていただきます。

4) その他

- ・ 講義の順番及び講師等については変更になる場合もあります。講義時間には質疑応答を含みます。
- ・ 終了時刻は、進行上多少遅延することがございますのであらかじめご承知おきください。
- ・ 宿泊先の幹旋はしておりませんのでご自身での手配をお願いいたします。
- ・ お車でのご来場はご遠慮ください。

【お申込み及び受講に関する問い合わせ先】

財団法人 医療機器センター 医療事業部
〒113-0033 東京都文京区本郷3-42-6 NKDビル7F
TEL 03-3813-8157 FAX 03-3813-8733
※問い合わせ受付時間 午前10時～12時 午後1時～5時
ホームページアドレス <http://www.jaame.or.jp/>

